

第 2 回 作手地域協議会 会議録【要約】

日時	令和7年5月23日（金） 午後7時30分～午後8時40分	公開 ・ 一部非公開 ・ 非公開	
場所	作手総合支所 会議室		
出席者	委員18名（欠席者 4名） 事務局3名	傍聴人数	なし
次 第	1 あいさつ 2 情報共有 3 報告事項 第1回会議録について 4 議事 (1)地域自治区予算概要について (2)作手地域まちづくり計画について (3)地域活動交付金事業の変更について 5 その他 第2回作手地域協議会の日程調整 (配布資料) 次第、地域自治区予算概要、令和7年度作手地域自治区予算事業計画、作手地域自治区予算事業一覧、作手地域まちづくり計画について、令和7年度作手地域自治区地域活動交付金事業 申請団体一覧		

1 あいさつ

木村会長より挨拶。

竹下副会長より挨拶。

木村会長より会議録署名委員を垣内美保委員、太田恵介委員に依頼した。

2 情報共有

委員の身の回りのことや地区行事など情報共有を行った。

(委員)

今年度採択された交付金団体に関して情報提供があった。

(委員)

古城まつりについて無事開催されたことの報告があった。

(事務局)

つくでっ子元気事業について、前日の体育館の清掃の御協力依頼と当日の事業参加を呼び掛けた。

(委員)

令和6年度地域活動交付金成果報告書の展示がつくで交流館で行っていることの確認があった。

3 報告事項

第1回会議録を資料に振り返りを行った。決定した議事について確認を行った。

4 議事

(1) 地域自治区予算概要について

事務局より、「地域自治区予算計画作成及び事務の流れ」を中心に概要や各回の協議会で行う検討事項について説明を行った。地域自治区予算計画の作成に向けた今後のスケジュールは以下のとおり。

第2回地域協議会	・まちづくり計画の理解を深め、利用方法について共有する。 ・今後、検討したい柱を決める。
第3、4回地域協議会	・グループごとに分かれ市の事業として行える事業を検討する。 ・会の最後にグループごとに検討した事業について発表を行い検討内容を共有する。
第5、6回地域協議会	・検討された事業内容と各担当課から挙げられたデータを基に具体的な作手地域自治区予算計画案を作成する。
パブリックコメント (住民意見聴取)	・期間：令和7年9月13日～9月26日 地域協議会から作手地域自治区内の住民に対し、事業計画案について意見募集を行う。
第7回地域協議会	・住民から出た意見について検討し、必要に応じて事業計画案を修正した上で、作手地域自治区予算事業計画書として決定する。
市長建議	・日程：令和7年11月7日 ・地域協議会で決定した事業計画（予算案）を市長に建議する。

(2) 作手地域まちづくり計画について

会長より、第2次作手地域まちづくり計画の基本的な考え方や利用方法について説明を行い、認識の共有をした。また今年度は、地域計画にある4つの柱にグループ分けを行い、地域自治区予算の検討を進めることになった。

グループ分けの希望調査の提出を次回6月13日(金)の地域協議会の時に提出することとなった。

【出された意見・質問】

(委員)

同じグループで今後検討をしていきますか。

(会長)

そうです、グループを入れ替えてしまうと意見がまとまらないので、検討したい柱で同じグループで話し合います。

(委員)

柱が偏った場合はどうしますか。

(会長)

偏った柱が重要な課題であるので偏ってもいいと思います。一つの事業にこだわった事業を行うことも可能です。

(委員)

子どもの教育環境を整えることが重要だと思います。デマンドバスの運用や通学費補助、下宿補助に関して検討をしていきたいと思っています。

(事務局)

昨年度の協議会でも出たテーマだと思います。公共交通の担当者に協議会へ来てもらい一緒に考えることも可能です。通学費補助など教育環境に関して作手地区の課題としてできることを検討していければと思います。

(委員)

過去の協議会でどのような意見が出ましたか。

(会長)

計画書の具体的な取り組み事項には、これまで出た意見がほとんど含まれて記載されています。

(3) 地域活動交付金事業の変更について

事務局より、令和7年度採択された団体について紹介をした。その後「ねこの手実行委員会」の変更申請内容の説明を行い、委員の意見を聴いた。

【出された意見】

なし

【質疑応答】

(委員)

区長会で団体から説明のあった内容は、変更後のものですか。

(事務局)

変更前の内容に、一部変更予定である旨の説明を行っています。

(委員)

変更申請書の提出はありましたか。また総事業費はいくらですか。

(事務局)

提出がありました。総事業費が2,267千円です。

(委員)

これだけ金額が増額するのはどなたかを呼ぶのですか。

(事務局)

アーティストを呼ぶ内容となっています。増額した金額については自主財源や協賛金でまかなうとのことでした。

(委員)

当日悪天候だった場合はどうなりますか。

(事務局)

延期はしないと伺っております。執行できなかったところに関しては、確認し対応となります。

(委員)

協賛金の金額が高額です。集まらなかった場合は自主財源で行いますか。

(会長)

その場合は状況に応じて規模を縮小すると企画書に記載がありました。

(委員)

協賛金の金額が高額すぎると集めにくいのではないかという意見があったと団体へお伝えください。

5 その他

第3回作手地域協議会の日程調整

日時：令和7年6月13日（金）午後7時30分から

場所：作手総合支所 会議室

【終了】